



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 オリエンタル白石株式会社  
コード番号 1786 URL <https://www.orsc.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 達也  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当 (氏名) 橋本 幸彦  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 未定  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6220-0630

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	49,295	14.5	5,069	28.7	5,143	24.6	3,504	24.8
2023年3月期第3四半期	43,068	1.8	3,937	0.1	4,128	2.1	2,806	0.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,809百万円 (33.2%) 2023年3月期第3四半期 2,860百万円 (3.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	27.19	
2023年3月期第3四半期	24.16	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	71,193	48,342	67.9	364.89
2023年3月期	66,787	41,617	62.3	358.22

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 48,342百万円 2023年3月期 41,617百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		13.50	13.50
2024年3月期		6.50			
2024年3月期(予想)				8.00	14.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期の配当予想の詳細については、2024年2月13日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,000	12.2	6,000	15.1	6,000	10.5	4,200	7.1	32.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期の連結業績予想の詳細については、2024年2月13日公表の「2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	138,809,400 株	2023年3月期	122,498,436 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	6,322,346 株	2023年3月期	6,321,246 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	128,882,673 株	2023年3月期3Q	116,171,815 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力を受けるものの、これまで控えていた物品購入やサービス利用への需要を一気に満たそうとするペントアップ需要の顕在化などに支えられ、景気全体は緩やかな回復基調にあるものと評されております。また、アジア・アメリカ・EU等、各地域からの輸入は概ね横ばい傾向ながら、アメリカやアジア向け輸出が持ち直していることから、高まる消費者マインドに基づく個人消費の回復や改善している企業の業況判断と併せれば、今後さらなる企業収益改善が期待される所ですが、全体として、それら先行きを含めた動向を見定めようとする状況が続いております。

一方、公共投資につきましては、前年度並みの予算水準となった令和5年度一般会計予算の公共事業関係費当初予算に加え、国の令和5年度一般会計予算の補正予算において、約2.2兆円の予算措置が講じられたこと、あるいは公共工事請負金額が、対前年同期（四半期）比59.7百億円増の105.4%の実績となっていることから、補正予算の効果とともに、引き続き堅調に推移していくことが見込まれております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、488億1千1百万円（前年同四半期比9.9%減）となりました。前年同四半期比で港湾事業において増加となりましたが、建設事業、鋼構造物事業ともに減少となりグループ全体で減少となりました。

売上につきましては、売上高は492億9千5百万円（前年同四半期比14.5%増）となりました。各セグメントにおいて前年同四半期比で10%を上回る増加率となり、特に、鋼構造物事業において高い増加率となりました。受注残高につきましては、上記の受注及び売上の状況により、973億4千4百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

損益面では、売上総利益は96億9千9百万円（前年同四半期比21.9%増）、営業利益は50億6千9百万円（前年同四半期比28.7%増）、経常利益は51億4千3百万円（前年同四半期比24.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は35億4百万円（前年同四半期比24.8%増）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 建設事業

当セグメントにおきましては、売上高は401億7千4百万円（前年同四半期比13.5%増）、セグメント利益(営業利益)は45億7千2百万円（前年同四半期比26.2%増）となりました。

#### ② 鋼構造物事業

当セグメントにおきましては、売上高は62億7千2百万円（前年同四半期比22.2%増）、セグメント利益(営業利益)は4億5千4百万円（前年同四半期比15.6%増）となりました。

#### ③ 港湾事業

当セグメントにおきましては、売上高は26億9千5百万円（前年同四半期比11.8%増）、セグメント利益(営業利益)は6百万円（前年同四半期はセグメント損失(営業損失)7千5百万円）となりました。

#### ④ その他

太陽光発電による売電事業、不動産賃貸事業及びインターネット関連事業により、売上高は1億5千2百万円（前年同四半期比16.9%増）、セグメント利益(営業利益)は2千4百万円（前年同四半期はセグメント損失(営業損失)1百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は711億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億6百万円増加しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ8.2%増加し、558億2千4百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が29億4千4百万円減少しましたが、現金及び預金が49億1千1百万円、未成工事支出金が7億6千2百万円、未収消費税等が18億4千1百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.1%増加し、153億6千9百万円となりました。これは、無形固定資産が減価償却費等により3億8千2百万円、繰延税金資産が1億2千9百万円減少しましたが、有形固定資産が2億9千8百万円、投資有価証券が3億8千1百万円増加したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ13.4%減少し、169億6千万円となりました。これは、賞与引当金が6億9千9百万円増加しましたが、未払法人税等が5億4千2百万円、未払消費税等が20億2千3百万円、未成工事受入金金が3億4百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ5.6%増加し、58億9千万円となりました。これは、株式報酬引当金が4千9百万円、退職給付に係る負債が1億6千1百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ16.2%増加し、483億4千2百万円となり、自己資本比率は67.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績状況を勘案し、2023年5月12日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績予想を修正しております。詳細については、2024年2月13日公表いたしました「2024年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、連結業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想につきましても併せて修正しております。詳細については、2024年2月13日公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,589	19,500
受取手形・完成工事未収入金等	34,254	31,309
未成工事支出金	869	1,631
材料貯蔵品	283	327
立替金	1,092	764
未収還付法人税等	41	—
未収消費税等	129	1,970
その他	322	329
貸倒引当金	△2	△9
流動資産合計	51,579	55,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,837	1,792
機械及び装置（純額）	2,198	2,093
土地	5,189	5,189
建設仮勘定	105	597
その他（純額）	274	230
有形固定資産合計	9,604	9,903
無形固定資産		
のれん	1,132	1,026
ソフトウェア	509	377
その他	198	55
無形固定資産合計	1,841	1,458
投資その他の資産		
投資有価証券	3,069	3,450
退職給付に係る資産	21	20
繰延税金資産	348	218
その他	363	356
貸倒引当金	△41	△38
投資その他の資産合計	3,761	4,007
固定資産合計	15,207	15,369
資産合計	66,787	71,193

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	10,160	9,963
短期借入金	900	900
1年内返済予定の長期借入金	588	373
未払金	829	695
未払法人税等	1,236	694
未払消費税等	2,108	85
未成工事受入金	2,300	1,995
預り金	636	950
賞与引当金	14	713
工事損失引当金	329	116
完成工事補償引当金	50	52
その他	434	418
流動負債合計	19,589	16,960
固定負債		
長期借入金	2,611	2,631
株式報酬引当金	93	143
特別修繕引当金	3	4
退職給付に係る負債	2,716	2,878
繰延税金負債	79	44
その他	77	188
固定負債合計	5,580	5,890
負債合計	25,170	22,850
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000	5,000
資本剰余金	453	2,072
利益剰余金	40,354	41,409
自己株式	△456	△709
株主資本合計	41,352	47,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494	762
退職給付に係る調整累計額	△228	△192
その他の包括利益累計額合計	265	570
純資産合計	41,617	48,342
負債純資産合計	66,787	71,193

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高		
完成工事高	43,068	49,295
売上原価		
完成工事原価	35,111	39,596
売上総利益		
完成工事総利益	7,957	9,699
販売費及び一般管理費	4,019	4,629
営業利益	3,937	5,069
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	52	75
特許権使用料	43	56
スクラップ売却益	117	32
その他	49	29
営業外収益合計	267	198
営業外費用		
支払利息	14	11
前受金保証料	27	44
支払手数料	9	26
その他	24	40
営業外費用合計	76	124
経常利益	4,128	5,143
特別利益		
固定資産売却益	—	12
特別利益合計	—	12
特別損失		
出資金評価損	1	—
その他	0	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	4,126	5,156
法人税、住民税及び事業税	1,590	1,691
法人税等調整額	△270	△39
法人税等合計	1,319	1,651
四半期純利益	2,806	3,504
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,806	3,504



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,806	3,504
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	268
退職給付に係る調整額	41	36
その他の包括利益合計	53	304
四半期包括利益	2,860	3,809
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,860	3,809
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年6月23日 定時株主総会	普通株式	1,285	11.00	2022年3月31日	2022年6月24日	利益剰余金

(注) 2022年6月23日開催の定時株主総会による配当金の総額には、株式報酬制度に係る信託(株式会社日本カストディ銀行(信託口))が保有する当社株式に対する配当金7百万円が含まれております。

## 2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月23日 定時株主総会	普通株式	1,577	13.50	2023年3月31日	2023年6月26日	利益剰余金
2023年11月10日 取締役会	普通株式	872	6.50	2023年9月30日	2023年12月12日	利益剰余金

(注) 1 2023年6月23日開催の定時株主総会による配当金の総額には、株式報酬制度に係る信託(株式会社日本カストディ銀行(信託口))が保有する当社株式に対する配当金9百万円が含まれております。

2 2023年11月10日開催の取締役会による配当金の総額には、株式報酬制度に係る信託(株式会社日本カストディ銀行(信託口))が保有する当社株式に対する配当金10百万円が含まれております。

## 2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3. 株主資本の著しい変動

当社は、2023年5月31日付で、伊藤忠商事株式会社から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が4,000百万円、資本準備金が1,366百万円増加しました。また、当第3四半期連結累計期間において「取締役等に対する株式報酬制度」に対し追加信託を行いました。この結果、資本剰余金が252百万円、自己株式が252百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が5,000百万円、資本剰余金が2,072百万円、自己株式が709百万円となっております。

## (セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	港湾事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	35,394	5,132	2,411	42,938	130	43,068	—	43,068
セグメント間の内部売上高 又は振替高	85	255	—	341	5	346	△346	—
計	35,480	5,387	2,411	43,279	136	43,415	△346	43,068
セグメント利益又は損失(△)	3,624	393	△75	3,942	△1	3,940	△2	3,937

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2百万円は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産賃貸事業及びインターネット関連事業であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	港湾事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	40,174	6,272	2,695	49,142	152	49,295	—	49,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	173	24	—	197	7	205	△205	—
計	40,347	6,296	2,695	49,340	160	49,500	△205	49,295
セグメント利益	4,572	454	6	5,033	24	5,058	10	5,069

(注)1 セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産賃貸事業及びインターネット関連事業であります。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

## I 受注高

区 分	前第3四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	45,248	42,132	△3,115	△6.9	61,294
鋼構造物事業	6,733	3,931	△2,801	△41.6	6,961
港湾事業	2,070	2,588	517	25.0	2,833
その他	137	159	21	15.8	179
合 計	54,189	48,811	△5,378	△9.9	71,267

## II 売上高

区 分	前第3四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	35,394	40,174	4,779	13.5	50,248
鋼構造物事業	5,132	6,272	1,140	22.2	7,573
港湾事業	2,411	2,695	284	11.8	3,483
その他	130	152	22	16.9	174
合 計	43,068	49,295	6,226	14.5	61,480

## III 受注残高

区 分	前第3四半期 (2022年12月31日)	当第3四半期 (2023年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (2023年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	77,961	81,111	3,149	4.0	79,152
鋼構造物事業	18,155	13,601	△4,554	△25.1	15,942
港湾事業	3,037	2,620	△416	△13.7	2,728
その他	7	11	4	64.8	4
合 計	99,161	97,344	△1,816	△1.8	97,828